

平成 22 年度

第 8 期

# 少年町長・議員活動 報告書



平成 23 年 3 月 山形県遊佐町

# 遊佐町少年町長・少年議会活動経過報告

概要	期 日	場所等	備 考
少年町長・少年議員の立候補者募集	5月14日(金)	広報ゆざ 5月15日号	HPも同時開設
立候補者受付期間	5月17日(月)～5月21日(金)		立候補者募集開始、立候補の抱負を一緒に提出する
少年町長選挙投票開票のお知らせ	6月15日(火)	広報ゆざ 6月15日号	有権者へ選挙公報、投票用紙も同時配布
少年町長選挙投票期間	6月21日(月)～6月25日(金)	各学校	・管内各学校にて投票 ・管外学校については郵送投票 ・生涯学習センター、遊佐駅に投票箱設置
少年町長選挙開票・当選証書交付式	6月26日(土)	議事所	開票、所信表明
第1回全員協議会	7月3日(土)	202会議室・町内	遊佐町の概要について、オリエンテーション、町内施設視察
第2回全員協議会	7月17日(土)	202会議室	夕日コンサートへの対応について、海岸清掃活動への参加について、政策提言の検討について
夕日まつりコンサートにて「Next Generation」披露	7月24日(土)	遊楽里前特設ステージ	少年憲章曲「Next Generation」披露、Namiと競演
第3回全員協議会	7月31日(土)	202会議室	政策提言の検討について
西浜花火大会海岸美化啓発活動	7月31日(土)	花火大会会場	啓発ティッシュ・エチケット袋の配布
海岸美化清掃	8月1日(日)	花火大会会場	清掃活動
第4回全員協議会	8月6日(金)	203会議室	政策提言の検討について、盆踊り大会への参加について
第5回全員協議会	8月14日(土)	202会議室	政策提言の検討について
第41回町民盆踊り大会	8月14日(土)	大会会場	盆踊り大会への参加
第2回少年議会	8月21日(土)	議事所	政策提言
第6回全員協議会	8月31日(火)	203会議室	鳥海ツーデーマーチへの対応について、政策の実施に向けた検討
第7回全員協議会	9月3日(金)	202会議室	政策の実施に向けた検討(ワークショップ)
第18回鳥海ツーデーマーチ1日目	9月4日(土)	町民体育館前	出発式エール
第18回鳥海ツーデーマーチ2日目	9月5日(日)	町民体育館前	出発式エール
第8回全員協議会	9月10日(金)	203会議室	政策の実施に向けた検討
第9回全員協議会	9月23日(木)	202会議室	政策の実施に向けた検討
少年議会政策アンケート実施(1回目)	9月27日(月)～10月1日(金)		特産品開発、美化啓発標語、イベントについて
日沿道山形・秋田県境区間建設促進大会	10月3日(日)	パレス舞鶴	意見発表(佐藤少年町長)
第10回全員協議会	10月8日(金)	202会議室	神鹿角切祭への対応について、政策の実現に向けた検討
第33回鳥海山神鹿角切祭	10月11日(月)	大平山荘	角切、抽選会スタッフ
第11回全員協議会・シバザクラ植栽箇所整備	10月11日(月)	生涯学習センター	生涯学習センター前、図書館北側のシバザクラ植栽箇所の整備(補植、防護柵、看板の設置)
第12回全員協議会	10月18日(月)	202会議室	政策の実施に向けた検討
第13回全員協議会・特産品開発試作(1回目)	11月3日(水)	まちかどサロン・生涯学習センター	アンケート調査結果により、試作品づくりを実施、政策の実現に向けた検討
第14回全員協議会	11月12日(金)	203会議室	政策の実施に向けた検討
第15回全員協議会・特産品開発試作(2回目)	11月20日(土)	生涯学習センター	アンケート調査結果により、試作品づくりを実施、政策の実現に向けた検討
少年議会政策アンケート実施(2回目)	11月26日(金)～12月3日(金)		若者が選ぶ町民花、公共交通実態について
第9回遊佐町子育てフォーラム	11月28日(日)	蕨岡小学校	意見発表(土門少年副町長)、特産品モニター調査
第16回全員協議会	12月7日(火)	203会議室	クリスマスお話し会への対応について、政策の実施に向けた検討
第17回全員協議会	12月17日(金)	202会議室	クリスマスお話し会への対応について、第3回少年議会への対応について
クリスマスおはなし会	12月18日(土)	町立図書館	少年議会政策「米〜ちゃん一家のキモトバ」読み聞かせ
第18回全員協議会	12月22日(水)	203会議室	第3回少年議会への対応について
第3回少年議会	12月27日(月)	議事所	議会報告、次期少年議会へ伝えたいこと
歳の市(軽トラ市)	12月29日(水)	ゆざっとプラザ前	オリジナル特産品の販売(コロッケ2種)

# 遊佐町少年町長・少年議員公選事業実施要項（第8期）

## 1. 名称 遊佐町少年町長・少年議員公選事業

## 2. タイトル 「若者の力で、遊佐の未来をつくろう」

常に、歴史は若者によって創られてきました。地域の青年たちは、いつでも地域を変革していく「力」を蓄えています。青年たちが自分たちの住むまちを自分たちの協働の「力」で変革しはじめるとき、時代が拓かれ地域の民主主義が再生します。そして、地域の中で若者たちが生活者として認識され、若者たちの居場所と出番が地域の中に見えてきます。そのことを通じて、若者が生き生きと生活していく自立した地域が再生されます。

## 3. スローガン

**自分たちの力で、自分たちが本当に求める遊佐のまちをつくろう。**

遊佐町は、私たちが生まれ育った町です。鳥海山、月光川、庄内砂丘と日本海に抱かれ、豊かな自然や歴史風土あふれる町です。

21世紀をむかえ、私たちの前には地球的規模での環境の悪化、エネルギー、食糧、人口問題、さらに、民族問題、経済格差などの新たな問題や課題が横たわっています。改めて、これまでの社会、経済そして私たちの「生き方」「あり方」「生活の仕方」そのもの大転換が迫られています。

そして、さらに私たちを取り巻く仕組みの大きな変化として「分権社会」が到来し、自分たちの生き方を自分たちが決めていくという社会システムを構築していくことが求められています。こうした状況をふまえて、若者たちの意見や願いをもとに若者の力で遊佐町の地域づくりを行おうとするものです。

## 4. 事業のねらい

- (1) 若者たちが、自らの代表を直接選び、政策を実現していくことで、学校外で民主主義を実際に体験・学習することにより社会の構成システムを学ぶ。
- (2) 中高校生等の未来を担う若者の視点から、町政への提言や意見を町が積極的に採り上げることを通じて、若者の町政参加を促す。
- (3) この事業に関わるすべての関係者が、若者の町政に対する意見に学び、併せて若者たちが、社会システムや民主主義を相互に学ぶ場としたい。(相互教育)

## 5. 少年町長・少年議会の構成対象者

遊佐町在住の中高校生及び遊佐町に通学する高校生。

構成者はだれでも、少年町長及び少年議員の選挙権と被選挙権をもつ。

また、少年議会では、自らの政策立案と少年町長の議案審議権を有する。

## 6. 構成員

- |                |   |
|----------------|---|
| (1) 少年町長（1名）   | 構成対象者のうち少年町長に立候補し、全構成者の投票により信任された者  |
| (2) 少年議員（10名）  | 構成対象者のうち少年議員に立候補し、全構成者の投票により信任された者  |
| (3) 少年副町長・少年監査 | 少年町長・少年議員に立候補し、当選できなかった者のうちから、少年副町長（若干名）・少年監査（若干名）を委嘱できるものとする。委嘱された少年副町長・少年監査は、少年議会の構成員となる。 |

## 7. 少年町長

少年町長は、遊佐町少年町長・少年議員公選事業にかかる全ての構成者の代表であり少年議会で承認された政策の実現のため遊佐町長に対して、予算要求を行う権限をもつ。

また、遊佐町長より交付された政策予算の予算執行権をもつ。

## 8. 少年議会

少年議会は、少年町長が招集し議案を提案し承認を得る。少年議会は、最初の議会に議長及び議長代理を選任するとともに、少年町長の議案審議を行う。

併せて、自ら少年政策立案を少年議会の場で行うことができる。

## 9. 少年副町長

少年町長を補佐し、少年町長不在の場合、臨時的に政策実現における執行権限をもつ。

## 10. 少年監査

少年監査は、少年議会の附属機関として、予算執行に関する監査権をもち、少年町長に勧告することができる。

## 11. 事業期間 平成22年4月～12月(第8期)

## 12. 事業スケジュール(概案)

平成22年 4月	第8期プロジェクトチームの立ち上げ(遊佐町役場内)
平成22年 5月	各高校への協力お願いと生徒への主旨説明
平成22年 5月	立候補者対策
平成22年 5月	少年町長及び少年議会議員立候補者受付・立候補者チラシ作成
平成21年 6月	全構成員による直接選挙
平成22年 6月	当選証書の交付及び事業説明
平成22年 6月	第1回少年議会
平成22年 7月～8月	政策討議
平成22年 8月	第2回少年議会
平成22年 8月	遊佐町長への予算要求
平成22年 9月～	予算執行(事業の実施)
平成22年12月	末日、任期満了

## 13. 留意点

### (1) 中学生・高校生への周知方法

- 専用HPを開設する。ー遊佐町公式HPへ
- 各高校長あて協力依頼文書を発送する
- 遊佐中学校及び各高等学校へ出向き、学校側に趣旨を説明するとともに、当該生徒を集めて説明会を開催し投票票への協力を依頼する。(プロジェクトで分担)
- 対象者用チラシ、ポスターを作成する。

### (2) 町民への周知方法

- 専用HPの他、広報を活用する。

### (3) 選挙管理の方法(投票事務)

投票事務は次のとおりとする。

#### ①管内高等学校・遊佐高等学校・遊佐中学校

各学校ごとに投票期間中1日を投票日に設定し担当プロジェクトが出向き行う。

投票管理は、投票用紙を配布し有権者の意見を記載して候補者の投票を行う。



Youth President's Election 2010 in YUZA

選ぼう  
討議しよう  
実現しよう

明日の遊佐町に  
ぼくたちはわたしたちは  
提案します



第2期少年議会において「遊佐町をもっとPRしてほしい」という有権者の意見を表現するために、少年議会がイメージキャラクターを募集し決定しました。

1 第8期少年町長と  
第8期少年議員の立候補者を募集します

遊佐町に住む中学生、高校生と遊佐町に通学する高校生の中から「少年町長」と「少年議員」を直接選挙で選び少年議会を開催します。

立候補者受付期間 平成22年5月17日(月)～21日(金)

公選で選ぶ人 (1)少年町長 1人 (2)少年議員 10人

少年町長・少年議員に当選できなかった人は少年副町長・少年監査に就任いただきます。

立候補の仕方

立候補用紙で直接またはFAXによる届け出、もしくは学校の先生への提出にて受付します。

2 中学生、高校生が遊佐のまちづくりについて議論します

少年町長と少年議員は、遊佐町の若者の代表として、議会・全員協議会を開催し遊佐町に様々な意見を届けてもらうとともに、自分たちで「中学生、高校生の政策」を議論し決めていきます。

遊佐町では「中学生、高校生の政策」を尊重し、その実現を図ります。

少年町長と少年議員は、自分たちの決めた政策を政策予算45万円を用いて、それを実現します。

3 少年議会の主な活動

- ・有権者の意見集約と町への政策提言
- ・政策予算による自分たちの政策表現のための活動  
例) 音楽イベント「遊佐ROCK」、若者が選ぶ町民花「シバザクラ」の植栽、米~ちゃんプロジェクト など
- ・町内各種イベントへの参加 例) 烏海ツアーマーチ、神鹿角切祭 など

受付  
遊佐町役場  
企画課

遊佐への熱い思いを胸に、自分たちが本当に  
求める遊佐のまちを、自分たちの力でつくろう!!

少年町長・少年議員立候補届

少年町長・少年議員 に立候補します。(○をつける)

氏名	
住所	
TEL ( )	
学校名	学年

以上のとおり立候補します

立候補の抱負

---



---



---

問い合わせ・連絡先

遊佐町少年町長・少年議員公選事業事務局  
遊佐町役場企画課企画係  
〒999-8301 遊佐町遊佐字舞鶴211 TEL.0234-72-4523

届け出は ▶ FAX.0234-72-3310

Youth President's Election 2010 in YUZA

# 選挙公報

明日の  
遊佐町に  
ぼくたちは  
わたしたちは  
提案します



Be-cho  
米〜ちゃん  
遊佐町イメージキャラクター

立候補者はどんな人、どんな夢をもっている人かを参考にして選んで下さい。

遊佐町少年町長公選投票のお知らせ

●投票日 6月21日(月)~25日(金)【午後5時まで】

学校	投票日	学校	投票日
遊佐中学校	6月23日	酒田工業高校	6月22日
遊佐高校	6月25日	酒田中央高校	6月23日
酒田東高校	6月23日	酒田南高校	6月24日
酒田西高校	6月21日	天真学園高校	6月21日
酒田北高校	6月22日	羽黒高校	6月21日
酒田商業高校	6月22日	庄内総合高校	6月25日

※遊佐町立図書館・遊佐駅でも投票できます。忘れずに投票してください。

## 遊佐町少年町長立候補者



県立遊佐高等学校3年 (地区●稲川)

ど もん ひかる  
**土 門 光**

遊佐町を輝ける町、そしてみんなに愛される町を目指し全力で頑張りたいです。



県立酒田工業高等学校3年 (地区●遊佐)

さ とう つばさ  
**佐 藤 翼**

歴代の町長のように遊佐町をよりよい町にしていきたいです。新しい遊佐町を作り出したいです。

※少年議員立候補者は裏面をご覧ください。

# 遊佐町少年議員 立候補者・当選者

定数が、十名に対して立候補者が七名でしたので、全員が当選と決定しました。

遊佐町立遊佐中学校2年 (地区●西遊佐)

さとう まゆ  
**佐藤 眞優**



少年議員になったら、遊佐町をよりよくするために頑張りたいと思います。色々な行事にも参加し、遊佐町の様子などしっかり見たいと思います。

遊佐町立遊佐中学校2年 (地区●遊佐)

たかはし なつき  
**高橋 夏希**



遊佐町が明るく全ての人達に愛され一歩前進した町へと変わるように自分から考え行動し、多くの方々と全力でがんばりたいです。

遊佐町立遊佐中学校2年 (地区●遊佐)

ささき ゆき  
**佐々木 祐紀**



遊佐町をよくするために何が出来るかを考えて、がんばりたいです。

遊佐町立遊佐中学校2年 (地区●稲川)

いしがき しゅんすけ  
**石垣 俊介**



遊佐町のいいところをいろんな人に知ってもらえるように、PR活動などにがんばって取り組んでいきたいと思っています。

県立遊佐高等学校2年 (地区●遊佐)

もてき よしたか  
**茂木 惟孝**



去年一度立候補して、少年議員の仕事がおもしろかったので、またやりたくなり立候補しました。遊佐をもっとよくしたいです。

県立遊佐高等学校3年 (地区●遊佐)

しぶや たくま  
**渋谷 巧真**



3年目の立候補なので、みんなを引っ張っていきたいと思います。

県立遊佐高等学校2年 (地区●遊佐)

あべ まゆか  
**阿部 真結花**



やるからには、責任を持って頑張りたいと思います。



遊佐町少年町長・少年議員投票用紙

1 遊佐町少年町長立候補者（定数一名）

あなたが、少年町長としてふさわしいと思う人に一人だけ○をつけてください。

※二人以上に○をつけたり×などを記入すると無効票となりますので、注意してください。

○をつける欄		候補者氏名	性別	地区	所属
		土門 光	男	稲川	県立遊佐高等学校3年
		佐藤 翼	男	遊佐	県立酒田工業高等学校3年

2 遊佐町少年議員立候補者（定数十名）

定数が、十名に対して立候補者が七名でしたので、左記の七名が当選と決定しました。従って投票はありません。

当選	当選	当選	当選	当選	当選	当選	候補者氏名	性別	地区	所属
当選	当選	当選	当選	当選	当選	当選	佐藤 眞優	女	西遊佐	町立遊佐中学校2年
当選	当選	当選	当選	当選	当選	当選	高橋 夏希	女	遊佐	町立遊佐中学校2年
当選	当選	当選	当選	当選	当選	当選	佐々木 祐紀	女	遊佐	町立遊佐中学校2年
当選	当選	当選	当選	当選	当選	当選	石垣 俊介	男	稲川	町立遊佐中学校2年
当選	当選	当選	当選	当選	当選	当選	茂木 惟孝	男	遊佐	県立遊佐高等学校2年
当選	当選	当選	当選	当選	当選	当選	渋谷 巧真	男	遊佐	県立遊佐高等学校3年
当選	当選	当選	当選	当選	当選	当選	阿部 真結花	女	遊佐	県立遊佐高等学校2年

遊佐町のこれからのまちづくりのために、中学生・高校生のみなさんの意見をおよせください。少年町長・少年議員に当選するみなさんに、あなたの意見を届けましょう。

1 あなたは、遊佐町が好きですか、きらいですか。その具体的な理由とあわせて記入ください。

好き ・ きらい （いずれかに○をつけてください）

その理由

2 あなたは、これからの遊佐町がどんな町になってほしいとねがっていますか。自由に記入ください。

3 あなたは、少年町長・少年議員にどんなことを実現してもらいたいとおもいますか。自由に記入ください。

「ご意見ありがとうございました。」

遊佐町少年町長公選投票のお知らせ

○投票日 六月二一日～二五日（午後5時まで）

○投票場所 遊佐町立図書館・遊佐駅

その他、各高等学校や中学校でも投票できます。学校によっては投票所を設置していない高校もありますので、その場合は、前記の場所で忘れずに投票してください。

Youth President's Election 2010 in YUZA

# 遊佐町 少年町長・少年議会広報

明日の遊佐町に  
ぼくたち わたしたちは  
提案します



Yuzawa-kun  
米〜ちゃん  
遊佐町イメージキャラクター

## 少年町長・副町長・議員など議会構成のお知らせ

第8期遊佐町少年町長選挙開票結果(当日有権者数:997人 投票率:88.87%)

届出受理番号	氏名	得票数	当選順位	役職
2	佐藤 翼	447票	当選	少年町長
1	土門 光	432票	次点	少年副町長



### 少年町長



県立酒田工業高等学校3年 (地区●遊佐)

さ           とう           つばさ  
**佐藤 翼**

少年町長として、歴代の少年町長のように自分達で考え、遊佐町をもっとより良くできるような新しいまちづくりを行っていききたいと思います。交通の便、子どもが体を動かせる場所の不足、若者と農業後継者の減少といった課題に対して、若者が興味をもつ企画を立ち上げ、活動していきたくと考えています。また、ボランティア活動や町内イベントへの参加も積極的に行っていきます。

少年議員のみんなと協力して頑張りますので、よろしくをお願いします。

### 少年副町長



県立遊佐高等学校3年 (地区●稲川)

ど           もん           ひかる  
**土門 光**

昨年に続き、交通安全の問題やゴミを捨てにくくする環境づくりに取り組んでいきたいと思えます。ボランティア団体や町民の方々にも協力していただきながら、対策を考えたいです。

町のちょっとしたことに疑問を持ち、大好きな遊佐町のためにアイデアを出し合い、活動することを少年議会全体の目標として、少年町長をサポートしながら、みんなで頑張りたいと思えます。

少年議会  
議長

## 遊佐町少年議員

少年議会  
副議長

県立遊佐高等学校2年

(地区●遊佐)

もて き よし たか  
**茂木 惟孝**



2年目の少年議員なので、前期で出来なかったことを実現したいです。観光スポットを作るなど、もっと町を活気であふれさせて、にぎやかな町にしたいです。

県立遊佐高等学校2年

(地区●遊佐)

あ べ ま ゆ か  
**阿部 真結花**



少年議員になってこれからみなさんの意見を聞いて、遊佐町の課題を考えながら、政策を少しでも実現していけるよう頑張ります。

遊佐町立遊佐中学校2年

(地区●西遊佐)

さ とう ま ゆ  
**佐藤 眞優**



イベントに参加し、地域に貢献できるよう頑張ります。遊佐がみんなから愛されるように、美しい町にしていきたいです。

遊佐町立遊佐中学校2年

(地区●遊佐)

たか はし なつ き  
**高橋 夏希**



自然の豊かさや食べ物の豊富さ、遊佐の魅力を学び、周りの人と協力して笑顔あふれる町を作りあげたいです。この一年で町が一步前進できるよう頑張ります。

遊佐町立遊佐中学校2年

(地区●遊佐)

さ さ き ゆ き  
**佐々木 祐紀**



遊佐町をもっと知って、遊佐の良さをPRしていきたいです。町の人ともたくさん話して交流を深め、みんなが町を良くしていければと思います。

遊佐町立遊佐中学校2年

(地区●稲川)

いし がき しゅん すけ  
**石垣 俊介**



少年議員を通して、遊佐の自然などいろんなことを知りたいです。今とこれからの遊佐に必要なことを考えて、責任感を持って活動を頑張ります。

県立遊佐高等学校3年

(地区●遊佐)

しぶ や たく ま  
**渋谷 巧真**



今期で3年目の少年議員なので、これまでの経験を活かして、みんなを引っ張っていけるように、頑張って活動します。

○遊佐町少年町長・議員公選事業事務局  
遊佐町役場企画課企画係

〒999-8301 遊佐町遊佐字舞鶴211

TEL.0234-72-4523

専用URL

<http://www.town.yuza.yamagata.jp/>

e-mail

[youth2010@town.yuza.yamagata.jp](mailto:youth2010@town.yuza.yamagata.jp)

# 有権者（中高生）の町への意見

平成22年度 遊佐町少年議会若者の意見調査

1. 調査対象 : 有権者997名
2. 調査手法 : 少年町長選挙投票時に同時集約
3. 調査時期 : 平成22年6月21日～6月25日
4. 調査結果

問1 あなたは、遊佐町が好きですか、きらいですか。その具体的な理由とあわせて記入ください。

区分	数	割合
好き	688	85.7%
嫌い	98	12.2%
どちらでもない	10	1.2%
無回答	7	0.9%
合計	803	100.0%

好きな理由TOP10

理由	数	割合
①豊かな自然	403	44.8%
②豊富な湧水に恵まれた美しい水	72	8.0%
③優しさに溢れあたたかい人	66	7.3%
④澄み切った空気	47	5.2%
⑤美しい鳥海山麓	29	3.2%
⑥生まれ育ったふるさと	27	3.0%
⑦お米を始めとする農産物	24	2.7%
⑧きれいな街	21	2.3%
⑨安心・安全な生活環境	19	2.1%
⑩静かな環境	10	1.1%
その他少数意見・無回答	181	20.1%
合計	899	100.0%

※複数回答あり

※その他、少数意見の主なもの

- ・田舎ならではの風景
- ・映画のロケ地として、とても有名
- ・ツアーマーチなどのイベント
- ・色々な文化などがあるから
- ・他の県の人に自慢できることがあるから
- ・四季がしっかりしているから
- ・珍しい動物や鳥、虫などがたくさんいるから
- ・都会とは違って、いい所がいっぱいあるから
- ・ボランティア活動が多い
- ・夕焼け
- ・駅がきれいになった

きれいな理由TOP8

理由	数	割合
①田舎だから	18	16.5%
①店が少ない	18	16.5%
③何も無い	13	11.9%
④楽しめる場所や行事がない	8	7.3%
⑤虫が多い	6	5.5%
⑤活気がない	6	5.5%
⑦遊ぶところがない	4	3.7%
⑧交通の便が悪い	2	1.8%
⑧ポイ捨てゴミがある	2	1.8%
その他少数意見・無回答	32	29.4%
合計	109	100.0%

※複数回答あり

※その他、少数意見の主なもの

- ・駅から学校が遠い
- ・自然しかない
- ・自分の好きかってで人のために頑張ることがないから
- ・トイレが衛生的に悪い
- ・バスケット盛んでないから
- ・よく分からない
- ・便利ではない
- ・あいさつを返してくれない人がある
- ・自慢できるものがない
- ・建物がない
- ・天候が変わりやすい
- ・防犯灯がない

問2 あなたは、これからの遊佐町が  
どんな町になってほしいと願っていますか。

頻出ワードTOP10

キーワード	数
①明るい	105
①自然(緑)	105
③活気	57
④豊かな	47
⑤楽しい	35
⑥きれい	34
⑦元気	30
⑧店	29
⑨活性(活発)	24
⑩賑わい	22

問3 あなたは、少年町長・少年議員に  
どんなことを実現してもらいたいとおもいますか

TOP10

実現してもらいたいこと	数
①環境美化・清掃活動	39
②イベント・行事の開催	25
③楽しいまちづくり	22
④店を増やしてほしい	18
⑤活気のあるまちづくり	15
⑥きれいなまちづくり	14
⑦下り4時台の電車増発	12
⑧住みやすいまちづくり	12
⑨明るいまちづくり	11
⑩遊佐町のPR活動	7

# 少年議会 政策提言

# 1

【施政方針・一般質問・私の政策】

平成 22 年 8 月 21 日（土）

第 2 回少年議会

## 施政方針

### 少年町長 佐藤 翼

第 2 回少年議会を開催するにあたり、施政方針を申し上げます。

第 1 回少年議会以降、全員協議会を数回にわたり開催し、今期の目標とコンセプトを検討してきました。協議内容を踏まえ、第 8 期少年議会では、

- ①豊かな自然や伝統行事など受け継がれてきたものを守る
- ②お年寄りから子どもまで明るく過ごせる町

この 2 つをキーワードとし活動を進めていくことにしました。投票の際に一緒に書いてもらった若者の意見調査によると、遊佐町を好きな理由として自然という言葉が多数を占めていました。遊佐の自然を守っていかねばならない、というみんなの気持ちの表れだと思います。これらのことを受け、今後は遊佐町の良さを再確認し、その魅力を発信し、そして誇れる遊佐町を作っていきたいと思っています。

今後の活動は、町民の皆さんからの理解や協力なくして進めることはできません。皆さんと力を合せ取り組んでいきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。

以上、施政方針といたします。

## 一般質問

### 少年議員 高橋 夏希

【Q】 私からの町への要望は、防犯灯やカーブミラーなどの設置です。その理由は、交通事故を防止するためです。

毎日、テレビのニュースなどで、自動車や自転車の事故の情報をよく耳にします。また、最近では高齢者の方々の事故が多いそうです。私たちの住んでいる遊佐町は特に大きな事故がありませんが、これから起きる可能性があります。

中高生は部活動などで帰る時間が遅くなり、暗い夜道を帰ることになります。例えば、車通りの少ない農道などの十字路は、自転車に乗った子どもたちが近道として利用すると思いますが、暗い中で車がいきなり来たらどうでしょう。防犯灯がなかったら、大きな事故へつながる危険性があります。ですので、子ども達が多く利用する農道や、白井新田の山麓方面などに防犯灯を設置してもらいたいと考えています。私の住んでいる藤井周辺も防犯灯が少ないので設置して欲しいです。

カーブミラーの設置については、お年寄りや自転車で走るのが多い交差点などにして欲しいです。明るい日中でも、お年寄りが歩いているのをよく見かけます。自動車を運転している人が気付かず、事故になってしまうというケースがあるのではないかと思います。ちょっとしたことでも大きな事故は起こるかもしれないので、その前に街灯やカーブミラーを設置して欲しいです。

遊佐町が交通事故ゼロの町へとなるように、町全体で気をつけていければよいと思います。以上のことが私の要望です。

**【A】** 集落内にある防犯灯については集落の要望によって、また通学路上の防犯灯については、集落や学校、教育委員会からの要望によって町が対応しています。以前少年議会より提案があった上大内・大楯間の農道への防犯灯の設置については昨年から3ヵ年計画で整備を行っていますし、今年新たに7集落から要望があり対応を予定しています。更に設置したい場所がある場合は、各集落の区長さんや学校に伝えていただいて、要望していただければと思います。

カーブミラーについては、各地区の交通安全協会やまちづくり協会からの要望により、現場確認のうえ設置しています。今年度は十日町に新しくできた十字路がありましたので、カーブミラーを2基設置したところです。

交通安全対策や防犯対策、そして災害対策を含めて、町として安全で安心なまちづくりを進めていきたいと思っています。

## 一般質問

### 少年町長 佐藤 翼

**【Q】** 私は、バスと電車の増発を要望します。

有権者を対象とした若者の意見調査では、下りの酒田発4時台の下りの電車をつくってくださいという意見が12件ありました。酒田の多くの学校が、3時半には終わります。それなら、3時の電車に乗れるのではないかと思います。駅から遠い学校もあり、その時間には間に合いません。この3時の電車を逃してしまうと5時まで待たなければなりません。その点で、ちょうどよいのが4時の電車ということになります。

また、バスの時間変更もお願いしますという意見もありました。部活が6時半で終わるのに、部活が終わる前にバスが出てしまうので、早く部活を切り上げなければなりません。学校とも相談などをしていただき、少しでもいいので登下校がもっと楽になるようにしてもらいたいです。

以上が私の町への要望です。

**【A】** 4時便の電車のダイヤの改正については、平成19年に一度少年議会の中でJRに要望を一度出していますが、その裏付データがほとんどなかったため、要望はかないませんでした。有効利用できるような列車のダイヤ改正が必要かと思いますので、より具体的な相談、協議をいただければと思います。

町営バスについては、平成20年度に新駅舎が完成したと同時に、バスのデマンド化に伴って、時刻表を改正しました。この際、スクールバスの運行を最優先したため、電車を利用される高校生の皆さんの下校時のアクセスはやや不十分な点があったかもしれませんが、できるだけ不便のないような運行をしていきたいと考えております。

### 少年議員 佐々木 祐紀

**【Q】** 私は、小中学生や高校生達が放課後や土日に勉強したりできる学習室や、集会に使用できる場所をつくっていただきたく要望します。

案として、生涯学習センターの一部を夜9時まで学習室や集会場所として無料開放する、または利用できなくなった学校や施設を活用していただけたらよいと考えています。図書館でも勉強できますが、午後6時まで閉館してしまうので、夜は使用できません。酒田市には文化センターに誰でも出入りでき、自由に勉強できる場所があります。仕切りのある机が並んでいて、電車の待ち時間を利用して勉強したり、ロビーに集まって話ができたりします。平田のタウンセンターには2階に学習室、1階にも自由に集まれる場所があり、誰でも夜9時まで利用できるそうです。高校がある遊佐町にもそのような場所が必要だと思います。

以前、ソフトボール部の部員達で3年生を送る会を計画し、みんなで集まって話し合いや出し物を練習したり、小道具を作ったりする場所として、生涯学習センターを利用させていただきました。その時も、もっと手軽に集まって利用できる場所があってもいいのではないかと思いました。憩いの場所として、学習する場として、打合せの場として、有効に利用できると思います。

また、今は中学生同士、高校生同士の会話があっても、中学生と高校生が話しをする機会があまりないと思います。中学生、高校生が一緒の施設を利用することによって、会話をする機会も増え、様々な情報交換ができると思います。若者の意見調査にも遊佐町が活気のある学力を伸ばせるような町になってほしいとあります。また、夜遅くまで勉強できる学習室を作ってほしいという要望もありました。

このような若者の要望を実現するためにも、ご検討をよろしくお願いします。

**【A】** 生涯学習センターのロビー部分に、皆さんが集まれるスペースを確保できないか、検討しています。また、近隣の自治体において、この点どのような運営をしているのかも参考にさせていただきながら、よりよい方法を検討していきたいと思えます。

### 少年議員 石垣 俊介

**【Q】** 私が町に実現してもらいたいことは、二つあります。

一つ目は、旧稲川小学校跡地の有効活用です。旧稲川小学校は、去年か一昨年あたりに取り壊されてしまい、今はずっと放置されています。その様子は、草が沢山生え、地面が荒れ果てていて、とても寂しく見えます。そこで、旧稲川小学校跡地を町民のみんなが使える施設、場所を作ったりしたらいいと思います。実際に私が6年生のときに、先生が小学校跡地に何か作ることが出来たら何がいいかとみんなに聞きました。その時は、販売店、博物館、町民プールなど色々な意見



が出ました。このように、旧稲川小学校跡地に何かを作るにあたって、町民のみんなにアンケートなどをとったらいと思います。小学校跡地を開発するには、工事などが必要となりますが、ご検討よろしく願いいたします。

もう一つは子ども達が運動やスポーツで遊べる場所を増やしてほしいということです。今現在、少年議会の政策で実現された遊ぶことができる場所は、町民体育館の近くにあるバスケットリングだけです。このバスケットリングを置いたことにより、それを使って遊んでいる人はいるかもしれませんが。しかし、このバスケットリング一つでは、子どもが遊ぶための場所は足りないと思います。もっと色々な場所に設置したり、他のスポーツを遊べる場所を作れば良いと思います。では具体的にどこに作ればいいのか、例えば町民体育館の近くにももう一つバスケットリングを設置してもいいと思います。また、前の要望に関連して、旧稲川小学校跡地にも運動やスポーツで遊べる場所を作ってもいいと思います。

以上が私の町への要望です。

- 【A】** 稲川小学校跡地の有効利用については、町でも、跡地利用について検討しています。今後、地域の皆さんを始め、色々な方々のご意見をいただきながら、少年議会の皆さんの意見も十分参考にさせていただき、利用計画を作っていきたいと考えています。

## 一般質問

### 少年議員 佐藤 眞優

- 【Q】** 私が町から実現してもらいたいことは、バリアフリーやユニバーサルデザインの更なる推進です。お年寄りや体の不自由な人が過ごしやすい町になって欲しいと願っているからです。

高齢化が進んでいますが、老人ホームが増えてきてよかったなと思います。それに、生涯学習センターや地区の公民館でも、あるところにはスロープもあります。私が一番いいなと思うのは、町立図書館です。段差が全然なくて、車椅子の人も気軽にいくことができるからです。

でも、改善しなければならないところが、まだ沢山あります。例えば、公衆トイレの洋式化についてです。花火大会のとき、体の不自由な人はとても苦労していたと思います。洋式化がまだのところは、早く取り入れて欲しいと思います。

それから、障がい者等専用駐車場をイベントの時などに確保してもらいたいです。混んでいるとき、遠くの駐車場に停めて歩かなければならない、そんなことにならないように配慮して欲しいです。特に花火大会や夕日まつりで確保して欲しいです。他にも色々沢山あると思いますが、少年議会での話合いで出たのはこの2つでした。

遊佐町のお年寄りや体の不自由な人が笑顔になって生活しやすくなってくれたらいいなと思っています。これからの遊佐町のためにもぜひ実現して下さい。

【A】 公共施設におけるトイレの洋式化を始めとしたバリアフリー化については、これまでも計画的に進めております。しかし、イベント時における障がい者等専用駐車場の確保については対応が不十分であったと感じておりますので、今後対応について検討を進めます。

## マニフェスト

### 少年副議長 阿部 真結花

私のマニフェストは、自然維持のために、「若者が選ぶ町民花」シバザクラなどの植物を植樹することです。

シバザクラの植栽活動は、19年が八面川遊歩道、20年が生涯学習センター前、21年が図書館北側と広がってきました。今挙げたとおり人の多く集まるところに植栽してきましたので、今回もそのようなところがいいと思っています。しかし、今年度の植栽箇所については、具体的にはまだ決まっていません。今後議会で協議して決めたいと思います。私個人の意見では、駅前周辺がいいと思います。電車通学の人が多く通るので、見る人も多いと思います。

私は、シバザクラ以外の植物についても植栽したいと考えています。町民にアンケートをとりどんな植物がいいかなどを決めて、もっと沢山の植物を植えれば鮮やかできれいな街になると思います。自然は、人間が手を加えて守っていかなければ維持できません。遊佐町は、自然が豊かなので私たちの手で守っていけたらもっといい町になると思います。

## マニフェスト

### 少年議員 渋谷 巧真

私の掲げるマニフェストは、遊佐町の特産物を使った新しい米ッキー開発と商品化です。

米ッキーとは第6期少年議会が考案した米粉のクッキーです。鳥海ソーデーマーチやあったげさんめまつりで無料配布していましたが、それ以降進展はありませんでした。ですので、今年は商品化したいと思います。一昨年の米ッキー作成では道の駅ふらっとのひまわりの会さんからレシピをもらい、参考にしながら米ッキーをつくりました。そこで、今年はひまわりの会さんとの共同開発をしてはどうかと考えています。

また、この米ッキー作成の一環として、昨年の少年議員の阿曾さんの提案で、B級グルメコンテストを開催してはどうかという提案がありました。さらに、若者への意見調査では、もっと遊佐町の農産物をPRしてほしい、という意見がありました。米ッキーだけにこだわらず新たな特産品づくりをし、B級グルメコンテストを開催し、遊佐の農産物をPRしたいと思います。

マニフェスト

少年町長 佐藤 翼

私の提案するマニフェストは、お年寄りなどのためにアルミ缶、プルタブの回収や募金活動を継続的に行うということです。施政方針にも挙げた、お年寄りから子ども達まで明るく過ごせる町にするために活動していきます。

議会で回収箱や募金箱をつくり、遊佐のお店や各学校に設置してもらい、協力をお願いしたいと考えています。またイベントなどでも呼掛けをしていき、数多くの皆さんからの協力をお願いしたいと思います。

集まった缶は、車椅子と交換して、老人ホームや福祉施設に寄付します。募金は遊佐町の自然を守る活動に利用したり遊佐をよくする活動に使用していきたいです。

このマニフェストを達成して、遊佐町がお年寄りから子どもまで明るく過ごせる町にしていきたいです。

マニフェスト

少年副町長 土門 光

私が提案するマニフェストは2つあります。

一つ目は、米〜ちゃんを活用し、絵本を作成したいと思います。遊佐町のイメージキャラクターとしておなじみとなった米〜ちゃんも徐々に活動の幅を広げ、ここ三年間で、ストラップの作成や、アート展の開催、また能代市のイベントへの参加など、少年議会の取組みの定番となりました。そして、今年は絵本を作り、子ども達から楽しんでもらいたいと考えています。

なぜ絵本なのかというと、米〜ちゃんのことをもっと知ってもらい、子供やお年寄りの方から楽しんで読んでいただけたらと思ったからです。物語は少年議会で話し合い、絵本が出来たら、それを遊佐広報にはさんでもらい、沢山の人の見てもらいたいと思います。また、去年は米〜ちゃんに家族がいることが発覚し、よりおもしろく楽しい絵本ができるのではないかと思います。そして、絵本を作ることにより親子のコミュニケーションや、おじいちゃん、おばあちゃんとお孫さんとの触れ合いの役にも立てれば一番ありがたいと思います。

二つ目はイベント開催についてです。恒例となっている音楽イベント、遊佐ロックへは毎年力をいれて頑張っています。しかし、アンケートなどで意見をみると、もう少しイベントを増やしてほしいという意見をいただきました。今年は、昨年やり残したフリーマーケットを行いたいと考えています。

また、イベントや行事に参加する際は、前期に Nami さんから作っていただきました少年憲章の歌「Next Generation」を活用しながら、少年議会のことを町外のイベントの時にも遊佐町のことを PR し、様々な方々に知ってもらえるように頑張りたいと思います。そして、遊佐ロックなどのイベント前には、昨年よりも沢山の人から来ていただけるように、宣伝活動も積極的に行っていきたいと思います。

最後に、このようなマニフェストの参考となったアンケートなども積極的にとっていきたいと思っています。中高生だけでなく、小学生へのアンケートの意見もとても大事なので、それも参考にしていきたいと思っています。

## マニフェスト

### 少年議長 茂木 惟孝

私の提案するマニフェストは2つあります。

私は、この遊佐町はとても自然豊かな美しい町だと思います。ですが、残念なことにポイ捨てが多く見られます。特にペットボトルやたばこ、ひどい時には弁当の箱が入ったコンビニの袋が捨てられています。若者の意見調査でも自然を守る活動をしてほしいという意見が沢山ありました。ですので、私はこの遊佐町をもっとよくするために、ポイ捨てを防止するためのポスターを作成したいと思います。人がよく通る駅や、人が沢山集まる店などをお願いして貼らせていただくなど、少しでも人の目につくようにすれば意識してくれて、ゴミのポイ捨てが減るように思います。

二つ目は、毎年行っている遊佐ロックを今年も開催したいと思います。若者の意見調査で次に多かったのが、イベントを開催してほしいということだったので、遊佐ロックを開催したいと思いました。去年は出演者数も多く、お客さんも沢山きてくれました。今年も駅や学校にポスターを貼って呼掛け、大いに盛り上げて、去年よりよかったと思ってもらえるようなイベントにしたいと思います。沢山の参加者も募集したいと思っています。

# 特産品づくりアンケート集計結果（第8期少年議会）

1. 目的:遊佐産の農産物を活かした特産品を開発するにあたり、中高生のニーズを把握する
2. 対象:少年議会の有権者 949名
3. 方法:学校を通じた対象生徒への配布による
4. 時期:平成22年9月27日～10月1日

Q. 少年議会では遊佐町の農産物を活かした特産品(ファーストフード)づくりを計画しています。以下のベースとなる料理と食材を組み合わせて、あなたが「食べたい!これなら絶対においしい!」と思うものを教えてください。(複数回答可)

ベース料理:プリン クレープ 肉まん コロッケ 焼きそば お好み焼き シフォンケーキ

食 材:パプリカ 大根 白菜 栗 梨 柿 もち いちじく 里芋 みょうが ジャガイモ さつまいも かぼちゃ

	パプリカ	大根	白菜	栗	梨	柿	もち	いちじく	里芋	みょうが	ジャガイモ	さつまいも	かぼちゃ	料理合計
プリン	15	8	1	51	34	18	27	14	4	13	4	80	27	296
クレープ	8	4	4	64	59	15	58	42	7	8	7	44	23	343
肉まん	12	4	3	32	6	5	45	7	14	7	28	32	18	213
コロッケ	5	2	2	34	2	3	26	4	38	5	44	100	64	329
焼きそば	16	5	6	6	2	3	14	2	6	10	4	7	3	84
お好み焼き	8	5	6	4	0	1	59	3	33	8	22	5	2	156
シフォンケーキ	9	2	1	60	22	9	6	18	2	5	1	69	53	257
食材合計	73	30	23	251	125	54	235	90	104	56	110	337	190	1678

# 公共交通実態アンケート集計結果

## 1. 調査目的

投票時に実施した若者の意見調査において、公共交通の利便性向上を求める意見が多かったため、その実態を把握することを目的とする。

## 2. 調査対象

遊佐高校、酒田管内高校生 530名

## 3. 調査方法

学校を通した対象生徒への配布による

## 4. 調査時期

平成22年11月26日～12月3日

## 5. 結果

### ★酒田管内高校

#### Q1 あなたの通学形態は

	人数	割合
電車	196	67.1
バス	24	8.2
家族等の送迎	54	18.5
その他	18	6.2
合計	292	100.0

#### Q2 帰宅に一番多く使う電車は

酒田発	人数	割合
15:37	17	8.7
17:34	70	35.9
18:53	76	39.0
20:05	30	15.4
21:17	2	1.0
合計	195	100.0

#### Q3 現在のダイヤについて

	人数	割合
不便	168	87.0
問題ない	25	13.0
合計	193	100.0

#### Q4&5 何時台の電車があれば便利か。また、それを週何回利用するか

時間	人数	割合	1回	2回	3回	4回	5回
8	1	0.6					
11	1	0.6					1
12	1	0.6	1				
16	123	71.9	7	17	24	24	48
18	2	1.2			1		1
19	39	22.8	1	1	6	10	20
20	1	0.6					5
22	3	1.8			2		1
合計	171	100.0					

#### Q6 なくてもよい電車はあるか

	人数	割合	15:37	17:34	18:53	20:05	21:17
ある	35	21.0	20	2	2	7	4
なし	132	79.0					
合計	167	100.0					

#### Q7 遊佐駅からの帰宅方法

	人数	割合
家族の送迎	69	54.3
バス	2	1.6
自転車	32	25.2
徒歩	23	18.1
その他	1	0.8
合計	127	100.0

#### Q8 利便性のよいバスがあれば利用するか

	人数	割合
使う	16	22.9
使わない	54	77.1
合計	70	100.0

#### Q9&10 利用とすれば何時台のバスがあればよいか。また、それを週何回利用するか

時間	人数	割合	1回	2回	3回	4回	5回
13	1	7.1			1		
16	1	7.1	1				
17	3	21.4	1	1	1		
18	3	21.4		1			2
19	5	35.7			2	1	2
20	1	7.1					1
合計	14	100.0					

★遊佐高校

※注 Q1において、電車通学を選択したもののみを抽出、集計した

Q2 帰宅に一番多く使う電車

酒田方面(上り)

遊佐発	人数	割合
15:14	0	0.0
16:41	23	41.1
18:29	31	55.4
19:20	2	3.6
20:24	0	0.0
合計	56	100.0

秋田方面(下り)

遊佐発	人数	割合
15:51	6	35.3
17:47	8	47.1
19:07	3	17.6
20:18	0	0.0
21:30	0	0.0
合計	17	100.0

Q3 現在のダイヤについて

	人数	割合
不便	32	50.0
問題ない	32	50.0
合計	64	100.0

Q4&5 何時台の電車があれば便利か。また、それを週何回利用するか

酒田方面(上り)

時間	人数	割合	1回	2回	3回	4回	5回
12	2	6.9					5
14	1	3.4					1
15	9	31.0				2	7
16	2	6.9					2
17	14	48.3		2	1	3	8
21	1	3.4				1	
合計	29	100.0					

秋田方面(下り)

時間	人数	割合	1回	2回	3回	4回	5回
14	1	14.3					
16	6	85.7		2		1	3
合計	7	100.0					

Q6 なくてもよい電車はあるか

	人数	割合	15:14(上)	16:41(上)	18:29(上)	20:24(上)	15:51(下)	17:47(下)	19:07(下)
ある	17	50.0	11	1	1	1	1	1	1
なし	17	50.0							
合計	34	100.0							

平成22年12月27日（月）

## 第3回少年議会

### 全体総括

## 少年町長 佐藤 翼

私たち第7期少年議会の活動を始めてもう半年が経ちました。少年議会活動を行っていくにあたっては、自分たちと同世代である中学、高校生の思いや意見、要望などを把握しておくために、若者の意見調査を実施し、参考にしてきました。とてもいろいろな気持ち、特に私達の住むこの遊佐町のために活動をして欲しいというようなものが多く、遊佐への思いはみんな同じなのだと改めて私たちに再認識させてくれる結果でした。

そして、その思いを受け止め「豊かな自然や伝統行事など、受け継がれてきたものを守る」「お年寄りから子どもまで明るく過ごせるまち」という2つのキーワードのもとで、半年間私たちは活動を行ってきました。

この目標の実現に向け、海岸清掃活動や美化啓発活動の実施、地元産の農産物を用いた新たな特産品づくり、親子の絆を深めてもらうための絵本づくりなどに取り組みました。

このように、地域と方々からの協力で多くの政策を実行に移しましたが、できなかったこともあるので、できれば次期に引き継いで欲しいです。地域に生きる者としての自覚を持ちながら、今後も中高生ならではの発想と視点で、遊佐のまちづくりに貢献して欲しいです。

### 議会報告

## 少年議員 高橋 夏希

今年度、少年議会では遊佐町のイメージキャラクター「米〜ちゃん」を活用し、子どもが親しめる絵本づくりを行いました。物語のストーリーやシナリオ、そして絵まで自分達で意見を出し合って作成しました。絵はイラストレーターの方に協力していただき、素晴らしい絵本ができあがりました。

絵本の題名は「米〜ちゃん一家のキメコトバ」です。主なストーリーは、米〜ちゃんとライちゃんがお父さんの遊田から稲刈りのお手伝いを頼まれるところから始まります。そんな中いじわるスズメのチュンスケに稲を倒されてしまいますが、それをきっかけにしてお互いにお米の大切さを学ぶという内容です。

私たちは、この本をたくさんの人に知っていただくため、12月中旬に図書館で行われた「クリスマスおはなし会」に参加して読み聞かせすることにしました。一人ひとり役柄でわけ、とても個性的な発表となりました。小さな子どもから大人の方までが真剣になり、まじまじと私たちの絵本を見つめていました。その後、私たちが「米〜ちゃん」と「サンタさん」に扮してプレゼントを配布したところ、子どもたちは夢中になっていました。私たちはもちろんですが、親子のコミュニケーションをとる手助けになったように思いました。



2回目の絵本のお披露目となったのは、遊佐町のボランティアサークル「くじら」主催の小学生を対象にした「子どもクリスマス会」でした。最初は、前回より年代が自分たちに近いので楽しんでもらえるか自信があまりありませんでしたが、みんな真剣に聞いてくれて楽しんでもらえたようでした。

このように、私たちの絵本制作の目標だった子どもたちの笑顔のために、そして親子でコミュニケーションをとってもらうために行う活動がしっかりできたように思います。「みんなの力が一つになって米はつくられている」とのメッセージを込めた絵本づくりは大成功でした。この本は、各小学校や各幼稚園、保育園や図書館などに置く予定です。これからも、たくさんの人に読んでいただきたいです。そして、たくさんの人にお米の大切さを知って欲しいと思います。

今回少年議員としてまちづくりに参加してみて、自分だけではできなかったことが、たくさんの方々との協力により実現できました。自ら遊佐町のため、そして遊佐町民のために活動することができ嬉しく思います。ですが、今回達成することができなかった事もあったので、次期の少年町長や少年議員のみなさんから実現してもらいたいです。

私が掲げた「遊佐町が明るく全ての人たちに愛され、一步前進した町」と言う公約へ繋がる活動に自分から取り組むことができたので、今後悔はしていません。今回議会で、たくさんのことを学ぶことができました。何度も諦めたこともありましたが、充実した活動を行えました。今まで協力してくれた少年町長、副町長や他の議員のみなさん、また町民のみなさんに感謝したいと思います。今までありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年議員 佐々木 祐紀

今年度の遊佐町少年議会の政策でありました町内美化啓発と、清掃活動について報告します。

遊佐町は海や山、そしてきれいな水に恵まれとても自然豊かな町で、私はそんな遊佐町が大好きです。有権者を対象とする若者の意見調査では、85.7%の人が遊佐町を好きと答えていて、「澄みきった空気」「大切に受け継がれてきた豊かな自然」「豊富な湧水に恵まれた美しい水」など好きな理由のほとんどが遊佐町の自然の豊かさに関することです。その反面、遊佐町を嫌いだと答えた中には、「ポイ捨てされたゴミがあるから」という理由もあります。

これからの遊佐町がどんな町になってほしいかというアンケートでは、「今より少しでいいからゴミのポイ捨てがなくなるといいと思う」「もっと自然がきれいになるように、ゴミのない遊佐町にしてほしい」「今まで以上に自然豊かで住みやすい町になってほしい」という意見がたくさんありました。私たちはその意見を受けて、遊佐町をきれいで住みやすい町にするために、町内美化啓発ポスターの作成、清掃活動を行うことにしました。

まず初めに、7月31日に西浜花火大会会場で海岸美化啓発活動を行いました。少年議会が考案した「あなただけの海じゃない 前むきに 見直してみよう 自分の行動」

「一歩前進!! 始めよう 遊佐の海を 守るため」

この2つの標語が記載されたポケットティッシュを来場者に配布し、ポイ捨て防止を呼びかけました。また翌日8月1日には、ボランティアの皆さんと共同で、海岸の清掃活動を行いました。約2時間の作業でペットボトルなどたくさんのゴミを回収することができました。

美化啓発ポスターについてはようやく完成しましたので、町内の商店や施設、学校などに配布して、掲示していただくことになっています。ポスターを見て少しでもゴミを捨てる人が少なくなればいいと思います。

今期は、1回しか清掃活動を行うことができなかったので、次年度の少年議会ではもっと回数を増やして行っていただけたらいいと思います。町民に広く活動を知っていただくためにも、清掃活動に参加できる方を募集して、みんなで一緒に清掃活動を行ったら良いと思いました。そうすることによって町民の美化意識が高まり、ゴミも少なくなると思います。

また、ゴミを拾う事も大切ですが、なによりもゴミをポイ捨てしない事が一番大切なので、美化啓発に重点をおいて早い内にポスターを作って貼ったり、チラシを配布するなどするのもよいと思いました。

早いもので第8期少年議会が発足してから半年が過ぎました。少年議会に参加させていただき、イベントや様々な活動を通して町民の方々とふれあう事ができ、とても貴重な体験をしました。少年議会で学んだ事、体験した事をこれからの社会生活に生かしていきたいと思います。ここまでやってこられたのも、町民の皆さんが温かく見守り協力していただいたおかげだと思います。お世話になった方々に感謝いたします。本当にありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年議員 佐藤 眞優

今年度も、少年議員は様々なイベントに参加しました。これから参加予定の歳の市もふくめ、6つのイベントに参加しました。

7月24日の夕日まつりコンサートではNamiさんと共に少年憲章の曲「Next Generation」を紹介しました。Namiさんの歌声を間近で聞くことができたし、会場の皆さんからも気に入ってもらえたようでした。

8月14日の第41回町民盆踊り大会では少年議員も踊り、町民全員で盛り上がりました。

9月4日、5日は第18回奥の細道鳥海ツーデーマーチでした。残暑が厳しく大変でしたが役員として一生懸命手伝いをしました。米〜ちゃんの着ぐるみにも入りました。中はサウナ状態で汗がどっと出てきて大変でした。けれど、小さい子どもたちがとても喜んでくれたので嬉しかったです。

10月11日は第33回鳥海山神鹿角切祭でした。鹿の角切りと抽選会を行いました。暴れている鹿を抑えて角を切るのは、かわいそうだなと思いましたが、冬に安全に鹿が生活するためだと思いがんばりました。抽選会は当選した人の笑顔を見て私たちも嬉しくなりました。

先日12月18日は図書館主催のクリスマスおはなし会がありました。米〜ちゃんの絵本を読み聞かせしました。その後、帰る子どもたちにプレゼントを渡しました。読み聞かせのとき、場面ごとに子どもたちが反応してくれてよかったと思えました。

あさって、12月29日は歳の市に最後の活動として参加します。少年議会では、「芋煮コロッケ」と、さつまいもとリンゴのコロッケ「アップテト」を販売します。とてもおいしいので、みなさん楽しみにしててください。

私は今年、少年議員として様々なイベントに参加してきました。どのイベントでも沢山の笑顔が見ることができ、とても嬉しかったです。少しだけですが、町を活性化させることができたのではないかと思います。

次期の議員には私たちが行っていたものも引き継いでやってほしいのですが、今期私が残念だと思ったことがあります。それは、少年議会主催のイベントを行っていないことです。今回は、時間の余裕がありませんでした。それが残念だと思えました。音楽イベントを楽しみにしている人も結構いるようでしたので、ぜひ楽しいイベントを開催してほしいです。

イベントに参加することで、準備をする苦労や喜んでくれる人たちのことがよく分かりました。イベントを開催するのは大変だけど、たくさんの方が元気をもらっていると思えます。だから、町の活性化のため、みんなを元気にするために、次期の少年議員の人たちに頑張ってもらいたいです。

## 議 会 報 告

### 少年議員 石垣 俊介

私は、若者が選ぶ町民花シバザクラの植栽箇所の整備についてと、新たに決定した秋の町民花について報告します。

初めに私たちは、昨年度までに整備した生涯学習センター前と、図書館北側のシバザクラの状態を確認することにしました。すると、シバザクラが周りの雑草に負けてしまい、危険な状態であることがわかりました。そこで、シバザクラを捕植すること、その周りに防護柵を作ること、少年議会の看板を設置してPRすることを提案し、実行しました。

まず、生涯学習センター前の箇所で、元々植えてあったシバザクラの隙間に株を植えていくという作業をしました。私は、これからしっかりと育てて欲しいなと思いながらシバザクラを植えていきました。元々あるシバザクラの間に植えていくので、穴をほる時は他のシバザクラを掘り起こしてしまわないように気をつけながら作業しました。それから新たに防護柵を設置しました。こうすることで、この場所には植物が植えてあるということをアピールできるので、子ども達が入ってこないようになると思います。

さらに、生涯学習センター前と図書館北側のシバザクラのところに、少年議会という文字と、遊佐町のイメージキャラクターの米〜ちゃんとその家族が描かれた看板を立てました。この事業は、来年度の少年議会の方たちにも取り上げてもらって、若者が選ぶ町民花を広げていってほしいと思います。

次に、若者が選ぶ町民花秋バージョンの決定を報告します。これまで植栽作業を進めてきたシバザクラは、春のごく短い時期しか咲かない花です。私たちは、それ以外の時期にも町内に花が咲き誇り、美しい景観ができればいいなと思い、季節ごとに花を決めてはどうかという提案をしました。そして今回は、秋の花を決めるため有権者にアンケートをとることにしました。若者が選ぶ町民花アンケートは、遊佐中と9校の高校にとらせていただきました。その結果、クジャクソウ、ケイトウ、コスモスの3つの花の中で、

クジャクソウ	274票
ケイトウ	117票
コスモス	404票

で、若者が選ぶ町民花、秋バージョンはコスモスに決定しました。この決まった花を広げていく方法として、次回の遊佐町広報に載せてみてはいかがでしょうか。広報以外に少年議会の方でも秋の町民花コスモスを広げていきたいと思っています。

最後に、少年議会の活動を振り返って私は奥の細道鳥海ツーデーマーチでの出発式エールと鳥海山神鹿角切祭が思い出に残りました。ツーデーマーチでは、参加者の人にエールをしました。さらに米〜ちゃんの着ぐるみを着て、写真撮影などもしました。また、10月11日大平山荘で行われた神鹿角切祭では、鹿の角を切るという貴重な体験をさせていただきました。少年議員として活動した半年間はとても充実していました。

次期少年議会の方々には、今年度よりもよりよい遊佐町をつくってもらいたいです。

## 議 会 報 告

### 少年町長 佐藤 翼

私からは、公共交通実態調査について報告いたします。

投票時に実施した若者の意見調査において、公共交通の利便性向上を求める意見が多かったため、その実態を把握することを目的に調査を実施しました。調査対象は、遊佐高校、酒田管内高校生530名を対象に行いました。調査は、平成22年11月26日から12月3日までの間で行いました。

“あなたの通学形態について”では、全体の約7割の人が電車を使って通学をしているという結果でした。また、帰宅に一番多く使う電車はという質問では、酒田管内は下り5時台と6時台の電車、遊佐高校では、上り4時台と6時台の電車という結果でした。

また、“現在のダイヤは不便か問題ないか”という質問に対しては、約120名の方が不便であるという回答でした。

この結果を踏まえ、私は再度酒田発の下り4時台の電車を増やして欲しいと要望します。

“何時発の電車があれば便利か”という質問でも、酒田管内では下り4時台、遊佐高校では上り5時台という意見でした。酒田発の4時台の電車をつくり、折り返して遊佐発の5時台の電車をつくれればちょうどよいのではないのでしょうか。もし、このダイヤが出来たら週3回以上は利用するという人が約100名以上います。利用するという人が多いので、ぜひつくっていただけるようJRへの要望をお願いいたします。これはあくまで現在の実態なので増える可能性もあります。ぜひよろしく願います。詳しい数値については、お手元の資料をご覧ください（P22、23参照）

次に、バスについてですが、こちらでも利用したいという人は少なからず存在するのが現状です。利用者が少ないからといって、ただ運行を停止にするのではなく、利用するという人の意見を聞いたうえで判断していただきたいです。

## 議 会 報 告

### 少年議長 茂木 惟孝

私は、若者がたくさん参加して活気づいてくれればいいなと思い、今年度も恒例の遊佐ロックを開催しようと考えていました。しかし、これまでのイベントを振り返ってみると中高生の参加がそれほど多かったとは言えませんでした。その理由は何なのか、議会で検討をしてみました。たくさんの人を楽しんでもらうためには、音楽だけに限定しないほうがよいのではないかとといった意見もありました。

しかし、これといった名案は浮かばなかったもので、原点に立ち返り、私たち少年議会の有権者である中高生に対し、どのようなイベントを実施したらよいのか意見を聞くためにアンケート調査を実施することにしました。

その結果、本当に様々な意見を得ることができました。その一例を紹介すると、スポーツ大会、遊佐町内でのB級グルメ大会、のど自慢大会、遊佐町映画祭、遊佐町探検などが挙げられます。これらの意見をもとに、今年のイベント開催に向け少年議会で検討を進めました。しかし、アンケート調査が9月下旬の実施だったので、十分な議論と準備をすることができないと判断して、若者が集うイベントという形では実現をすることはできませんでした。また、気候的にも寒くなる時期に差し掛かり、動員においても苦戦が予想されたことも見送った理由の一つです。

しかし、今回アンケートによって様々な意見を聞くことができたのは、大きな収穫だったと思います。中高生が何を望んでいるのか、このアンケート結果をもとに次期少年議会のみなさんからぜひ実現してもらいたいと思います。

### 少年副町長 土門 光

私は、今回この場を借りて、遊佐高校の生徒総会で出された、校門近くのカーブミラー設置の要望についてお知らせしたいと思います。学校の校門には一つカーブミラーが設置してあります。しかし、ロータリー式である遊佐高校の駐車場は入口と出口が同じです。そこで、入るために右折してくる車と出るために左折してくる車がぶつかる可能性が高いのです。今までは大きな事故はありませんでしたが、危ない思いをした保護者は多かったのではないのでしょうか。ですので、田んぼ側へのカーブミラー設置を要望いたします。

次に私が申しますのは、今年積極的に行った学生のアンケート調査の実施です。今まで、少年議会でアンケートを出すことは投票時に実施しているものを含め、1～2回しか行っていませんでした。ですが、今年は学生の意見を一番に取り入れるため、シツコイほどにアンケートを実施させていただきました。学生の皆さんの貴重なお時間を頂きながら、私たちの出す質問に黙々と答えていただきました。また、「こんなことをしているのではなく、自分たちで考えろ！」などの厳しい意見も頂きました。しかし、アンケートを実施することで学生の皆さんに少年議会がどんなことを今、活動しているのかを知っていただくことができたのではないのでしょうか。そして、私たち自身も遊佐、酒田の学生との距離が近くなったのではないかと思います。学生の意見を聞くことにより、とても勉強になった取り組みでした。

私は2年間、少年議会にお世話になり、数え切れないほどのことを学ぶことが出来ました。2年間を振り返ると楽しいことや辛かったこと、また勉強になったことがありました。それを踏まえ、私がこれからの少年議員に守ってほしいことをこの場を借りて言いたいと思います。

1つは自分の時間をしっかり持つことです。学生の時間はすごく大切なものです。遊びたい時だってあるし、部活に没頭することもあり、またテスト勉強をしなくてはいけない時など、自分だけにしかないスケジュールがあると思います。そのスケジュールに少年議会の活動を入れるかどうかを決めるのは、役場でもなければ、学校でもありません。自分で決めなければいけません。といいますのも、私自身は少年議会へ参加しなければならぬものだと勝手に決めつけ、ドンドン自分を追い込んでいく結果になりました。ですので、次期の議員さんたちからはその点に注意しながら、そして楽しみながら活動してもらいたいと思います。

2つ目はおかしいと思ったことはすぐに言うこと。議会などで話し合いに出されることは全部が全部正しい訳ではありません。時には、大人たちの考えに疑問を持つこともあると思います。そんな時は積極的に「間違っているのではないか、おかしいのではないか」と発言することが大切です。ある人は、「そんなことしたって面倒くさいし、周りのやっていることに付いていけばどうにかなるだろう」と考えている人もいます。しかし、その様な積極的な発言が少年議会を作っていくことを知ってもらいたいと思っています。

そして3つ目に遊佐の学生の代表として誇りを持ってほしいということです。この遊佐町の学生がどんなことを思い、考えているのかを一番聞く機会があるのは私たち少年議会です。ですので、私たちが学生の代表なのだ、そっと胸を張ってください。そして、この遊佐町の方々から見守られていることを忘れないでください。私たちの活躍や、またはダメなところを素直に評価してくれるでしょう。

最後に、自分たちのやっていることに責任を持ち、これからの遊佐町を作り上げていくために頑張ってください。

## 議 会 報 告

### 少年議員 渋谷 巧真

今回、私たちは町の活性化を図るため特産品づくりを続けてきました。これまでの経緯を報告します。初めに中高生を中心とした特産物づくりに関するアンケートをしました(P21参照)。このアンケートではいろいろな意見がありました。このアンケートの結果を踏まえながら、何度も集まってまちかどサロンの奥山さんの指導の下、試作を重ねてきました。最初の試作ではクレープや肉まん、コロッケなどをつくりました。クレープと肉まんは納得いくものにはなりませんでした。コロッケについては改良を加えればおいしいものができるかと判断しました。そこで、2種類のコロッケに重点を置いて、再度試作を重ねることにしました。

まずは「いも煮コロッケ」です。山形の名物である芋煮をコロッケにしようということになりました。濃い目の味付けをした芋煮の具材を、里芋とじゃがいものペーストに混ぜ込んだものです。とてもおいしかったので採用しました。

2つ目は、奥山さんからさつまいもコロッケに地元産のリンゴを入れてみてはどうかというアドバイスを受け、試作してみました。試食した結果、おやつ感覚で食べることができ、とてもおいしかったです。更に改良し、エゴマを加えたことで食感的にも楽しいものになり、こちらも採用することにしました。

この2つのコロッケの試作品を蕨岡小学校で行われた子育てフォーラムで、参加者の皆さんに振舞い、感想を聞くことにしました。そうしたところ、ほとんど全ての方から「おいしい」というありがたいお言葉をいただきました。

このことで自分たちの開発したコロッケに自信を持つことができ、もっと沢山のの人に食べていただきたいと思いました。そこで、この2品を12月29日に行われる歳の市で実際に販売することにしました。

# 第8期少年町長・少年議会の活動

## 少年憲章曲「Next Generation」完成！夕日コンサートで初披露

— 昨年の第6期少年議会在中高生の生活の目標や規範を示すために策定した「少年憲章」。その憲章に、より多くのみなさんから親んでもらいたいとの想いから、昨年度の少年議会主催音楽イベント「遊佐ロック」に出演いただいた遊佐町出身のミュージシャン Nami さんに曲の制作を依頼したのが、昨年の11月でした。

そして念願叶って曲が完成し、7月24日に遊楽里前特設ステージで行われた夕日コンサートにおいて、披露されました。



## 海岸美化啓発、清掃活動を行いました

少年議会では、7月31日(土)に西浜花火大会会場で海岸美化啓発活動を行いました。少年議会が考案した啓発文が記載されたポケットティッシュと、ゴミの持ち帰りを目的としたエチケット袋を来場者に配布し、ポイ捨て防止やマナーアップを呼びかけました。

また翌日8月1日(日)には、町内のたばこ販売業組合の皆さん、遊佐鳥海観光協会の皆さんと共同で、海岸の清掃活動を行いました。約1時間の作業で大量のゴミが回収されました。

さらに、美化啓発を呼びかけるポスターを作成し、町内の学校や商店などに配布することになっています。

### 海岸美化啓発標語

- 一歩前進!! 始めよう 遊佐の海を 守るため
- あなただけの海じゃない
- 前むきに 見直してみよう 自分の行動

## 第18回奥の細道鳥海ツーデーマーチ

9月4日・5日と2日間に渡って第18回奥の細道鳥海ツーデーマーチが開催されました。少年議会では、全国各地から参加された皆さんにあいさつを交わし合いながら楽しく歩きましょうと、元気にエールを送りました。エールの中では、これまでの活動を踏まえて遊佐の雄大な自然のPRや、自然保護の呼びかけも行いました。



## 日沿道建設促進大会で意見発表

10月3日、パレス舞鶴にて日沿道山形・秋田県境区間建設促進大会が開催され、佐藤翼少年町長が遊佐町の中高生を代表して、観光客の誘致や、新たな産業の創出により多くの若い人が夢を持って地元で働けるようになって欲しい、など高速道路の必要性について意見発表を行いました。





## 鳥海山神鹿角切祭に参加しました

10月11日大平山荘で行われた第33回鳥海山神鹿角切祭に参加しました。神事に続き、佐藤翼少年町長と、石垣俊介少年議員が神主の衣装である直垂(ひたたれ)姿で、立派に成長した鹿の角をのこぎりで切り落としました。その後、少年議会全員で、縁起物とされる切り落とした鹿の角や、その他素敵な商品が当たる抽選会でスタッフとして活動しました。

## 若者が選ぶ町民花シバザクラ植栽箇所の整備、「秋の花」の選考

10月11日に、第4期少年議会(平成18年度)が選考した「若者が選ぶ町民花」のシバザクラ植栽箇所の整備を行いました。株が弱った部分への補植に加え、根付くまでの間に株を守る柵を設置しました。

シバザクラは春にのみ咲く花であるため、ごく短い間しか楽しむことができません。このことから、年間を通して楽しめる花を設定したいと考え、今期少年議会では秋の花を選考することにしました。中高生を対象とするアンケート調査を実施し、その結果「コスモス」を秋の花として決定することにしました。今後、シバザクラと併せて町内に広げていく活動を予定しています。

「若者が選ぶ町民花秋 Ver.」選考アンケート結果

クジャクソウ	ケイトウ	コスモス
274人	117人	404人

調査対象者:949人 回答率:91.1%



## 遊佐町のB級グルメづくり

遊佐町をPRするため、町の特産品とすべくB級グルメの開発に取り組みました。

はじめに中高生を対象としたアンケートを実施し、基本メニューと、どの食材を掛け合わせたものがよいかを調べました。結果をもとに「芋煮コロッケ」「さつまいもとリンゴのコロッケ」を作ることにし、まちかどサロンの皆さんの協力の下、試作を重ねました。

11月28日に開催された「子育てフォーラム」にて、参加者の皆さんへ試作品を提供しご意見をいただき、修正を加え遂に完成しました。

完成品は年末の歳の市で販売されるほか、期間限定でまちかどサロンにて販売される予定になっています。

## 米~ちゃん絵本「米~ちゃん一家のキメコトバ」発行

前期少年議会において、米~ちゃんファミリーが仲間入りしたことを受けて、小さい子どもたちから親んでもらうために、絵本づくりに取り組みました。少年議会全員でシナリオを練り上げ、米~ちゃん一家のお米づくりを通して、食の大切さを楽しく取り上げた完全オリジナルの絵本が完成しました。

12月18日に図書館で開催されたおはなし会の冒頭で、幼児・小学生を対象に少年議会メンバーによる読み聞かせを行い、好評を得ました。



# 遊佐町少年議会へのアンケート集計結果

これまで少年議会に参加した中高生の意識の変化を確認するために、アンケート調査を実施しました。その集計結果を掲載します。

## 1. 調査対象

第1回から少年議会に参加した全生徒（今期までを含めて60名）

## 2. 調査方法

各生徒の自宅への郵送方法

## 3. 調査時期

平成22年8月6日～8月20日

## 4. 調査結果

(1) 回収数 21 回収率 35%

(2) 有効回答 全て

(3) 単純集計結果

### 1. あなたの現在はどれですか？（一つ回答）

選択肢	回答数
ア 社会人	6
イ 大学・短大・専門学校の学生	2
ウ 高校生	7
エ 中学生	6

### 2. あなたは何期の議員でしたか？（複数回答。該当するものすべてに○印をつけてください。）

選択肢	回答数
ア 第1期	4
イ 第2期	3
ウ 第3期	1
エ 第4期	3
オ 第5期	2
カ 第6期	2
キ 第7期	4
ク 第8期（現在）	8

### 3. どうして議員をやろうと思いましたか？（複数回答可）

選択肢	回答数
ア 前からやりたいと思っていた	5
イ 政治に関心があった	1
ウ 議員になってやってみたいことがあった	5
エ 兄弟姉妹がやっていた	0
オ 先生や先輩に勧められて	10
カ 親や近所の人に勧められて	0
キ その他	5

- a. 「先生や先輩に勧められて」が最も多く、教師や先輩の影響力が強いことがうかがわれる。
- b. 次に、ア「前からやりたいと思っていた」とウ「議員になってやってみたいことがあった」という動機が多い。
- c. ①は進められれば参加ができる点では、ある程度の関心がある生徒たちであり、②は積極的な参加姿勢を示している。これらを合わせると、あらかじめある一定程度関心をもっている、あるいは意識の高い生徒が参加したといえるだろう。
- d. その他には、以下のようなものがあげられている。
  - 友人に誘われた
  - 町を活発にするため
  - 自分を変えようと思ったから
  - 町を良く知りたかったから
  - 町民だから何かしたかった

4. 議員になってからの心境の変化について質問します。

[5：非常にある 4：ややある 3：普通 2：あまりない 1：まったくない]

(1) ①議員になる以前、遊佐町への愛着はどの程度でしたか？（一つ回答）

選択肢	回答数
5 非常にある	6
4 ややある	3
3 普通	10
2 あまりない	2
1 まったくない	0

- a. 「普通」が最も多いが、「非常にある」「ややある」を合わせると、ほとんどの生徒が普通以上に地域に愛着をもっている。
- b. 逆に、郷土意識のない生徒は、もともと参加していないものと思われる。
- c. 上の参加の動機と郷土愛の間には、強い相関関係がうかがえる。

②議員になった後、遊佐町への愛着はどのように変化しましたか？（一つ回答）

選択肢	回答数
5 非常にある	9
4 ややある	10
3 普通	0
2 あまりない	0
1 まったくない	2

- a. ほとんどの生徒が、少年議会に参加することで、参加する前と後では、地域に対する愛着に変化がうかがえる。
- b. 一方で、「まったく」変化がない生徒もわずかに存在するが、これは参加することで愛着が下がったわけではなく、もともと愛着があると答えた程度に変化がないということである。
- c. 結果、参加することですべての生徒が参加前よりも後の方が地域に対する愛着心の度合いが高くなっている。

## 少年議員の意識調査

(2) ①議員になる以前、遊佐町の政治への関心はどの程度でしたか？（一つ回答）

選択肢	回答数
5 非常にある	0
4 ややある	2
3 普通	11
2 あまりない	5
1 まったくない	3

- a. 町政に関心のある生徒はほんのわずかにすぎず、ほとんどの生徒は「普通」程度にあるか、それ以下と、低い。
- b. 一方で、「まったくない」とする政治に無関心な生徒が少ないことを考えると、多少なりとも町政に関心を示している生徒が「普通」程度に集中している。

②議員になった後、遊佐町の政治への関心はどのように変化しましたか？

選択肢	回答数
5 非常にある	1
4 ややある	15
3 普通	3
2 あまりない	2
1 まったくない	0

- a. 参加することで、「まったくない」とする生徒がいなくなり、すべての生徒がすくなくならず町政に関心を示すようになってきている。
- b. 参加前に「普通」と答えた生徒の数が、参加後には急激に減り、一方で「ややある」とした生徒は急激に増えている。
- c. 参加することで、明らかに政治に関心を示す生徒が増加している。

③②のように変化したのはなぜですか？（複数回答可）

選択肢	回答数
ア 遊佐町のことについてもっと知りたくなった	12
イ 遊佐町のこれからについて考えたくなった	11
ウ 遊佐町を自分たちで良くしていこうと思った	10
エ 思ったより少年議会がつまらなかった	0
オ 自分の思った政策が実現できなかった	1
カ その他	2

- a. ア「遊佐町のことについてもっと知りたくなった」とイ「遊佐町のこれからについて考えたくなった」、ウ「遊佐町を自分たちで良くしていこうと思った」という、地域に関心を示し、自ら行動しなければならぬと思うようになってきている。
- b. 一方で、オ「自分の思った政策が実現できなかった」と、その他のうち「以前と変わらなかった」とする生徒もわずかだがいる。
- c. その他には、以前と変わらなかった、自分たちのしたことによって、地域の人たちが元気になってくれた気がした、とする意見があげられている。

5. 議員を終えてからのことについて質問します（19歳までの方のみ回答してください）。

(1) 20歳になったら投票に行きたいですか？ はい・いいえ

選択肢	回答数
はい	13
いいえ	1

a. ほとんどの生徒が投票に行くと答えている。

(2) ①遊佐町にいる間、町づくりに参加していききたいですか？ はい・いいえ

選択肢	回答数
はい	14
いいえ	0

a. 町づくりに参加すると、すべての生徒が答えている。

②それはなぜですか？（複数回答可）

選択肢	回答数
ア 議員をやって自分たちで町づくりしていくことの楽しさを知った	11
イ 自分の意見を町づくりに反映させたい	6
ウ 面倒臭い	0
エ 自分がやらなくても誰かかがやってくれると思う	0
オ その他	2

- a. アの議員を通じて町づくりの楽しさを実感した生徒の数が最も多く、次いで、イの自分の意見を町づくりに反映させたいとする理由が続く。
- b. もともと生徒たちも、町づくりに対して何らかの意見をもっており、それが体験を通じて町づくりの喜びや楽しさを享受できたものと思われる。
- c. その他の理由としては、次のようなものがあげられている。
- 自分の経験を生かしたいから
  - 町民として何かしたいから

(3) 学生の時など他地域へ行くことがあっても、将来は遊佐町に戻り、住み続けたいと思いますか？

はい・いいえ

選択肢	回答数
はい	12
いいえ	1
無回答	1

- a. ほとんどの生徒は、町に戻りたいと考えている。
- b. 参加を通じて地域の愛着が増したことが一因と考えられる。

## 少年議員の意識調査

6. 議員を終えてからのことについて質問します。(20歳以上の方のみ回答してください。)

(1) 国政選挙や地方選挙に際して投票に行っていますか？(一つ回答)

選択肢	回答数
ア よく行く	4
イ たまに行く	1
ウ ほとんど行かない	0
エ 行ったことがない	2

- a. 社会人7人のうち、頻度はともかく選挙に行くと言ったのが5人に対して、全く行ったことがない無関心層もわずかに存在する。

(2) ①遊佐町の町づくりに参加したいですか？

はい・いいえ

選択肢	回答数
はい	6
いいえ	1

- a. ほとんどの社会人が参加したいと考えている。

②それはなぜですか？(複数回答可)

選択肢	回答数
ア 議員をやって自分たちで町づくりしていくことの楽しさを知った	2
イ 自分の意見を町づくりに反映させたい	4
ウ 面倒臭い	0
エ 自分がやらなくても誰かがやってくれると思う	0
オ その他	2

- a. 20歳未満の生徒たちを同じ傾向にある。
- b. その他には、次のようなものがあげられている。
- ・大人が積極的に楽しんで町づくりに関わっていれば、それを見た子供たちにも町を愛する気持ちが生まれ、次世代の町づくりにもつながっていくと思うから。
  - ・他県で就労しているため

(3) 学生の時など他地域へ行くことがあっても、将来は遊佐町に戻り、住み続けたいと思いますか？

はい・いいえ

選択肢	回答数
はい	4
いいえ	0
無回答	3

- a. 生徒たちに比べ、戻るかどうかの判断がつかかねている社会人と積極的に戻りたいとする人が拮抗している。

## 平成22年度遊佐町少年町長・少年議会公選事業プロジェクト名簿

	所 属	職 名	氏 名
1	教育課	生涯学習係主事	高橋 まり子
2		総務学事係主事	遠田 久幸
3	議会事務局	次長兼議事係長	今野 信雄
4	総務課	総務係主任	菅原 潤(選挙管理委員会)
5	企画課	課長	村井 仁
6		課長補佐兼企画係長	高橋 務 (事務局)
7		企画係主査	鳥海 広行 (事務局)
8		企画係主任	池田 源威 (事務局)
9		企画係主事	渋谷 和弘 (事務局)

○遊佐町少年町長・少年議員公選事業の実施のため、遊佐町役場内にそのサポートのためのプロジェクトチームを立ち上げる。

○プロジェクトチームは、実際の事業を執行する際、直接若者達の支援を行う。

※担当課 教育課・議会事務局・選挙管理委員会・総務課・企画課



明日の遊佐町に  
ぼくたち  
わたしたちは  
提案します。